

わかやま
wakayama
新報
SHIMPO

10月 29日
土曜日

2011年(平成23年)第19636号
(日曜・祝日・休日翌日休刊)

和歌山市立今福小学校子供センター行事
バスケットピンポン教室開催

大本台風半

興支

日本(株)

文取

紀陽

金

月未

の総額

1円

日赤

行は

より

温か



北原さんに教わりながら楽しむ児童ら

“ヒット”でできるかな？

今福小でバスピン教室

和歌山で生まれた遊ター長は、バスケットを体験してもらおうと、和歌山市今福の市立今福小学校子供センター(畑武明セン)でバスケットピンポン教室を開き、児童ら約20人が爽やかな汗を流した。

(通称バスピン)は昭和41年、バスピンDE(父、故・北原雄一)が考案。小型の卓球台の中にあるネットに“ヒット”(ゴール)させ2点獲得した上で、通常の卓球のルールで得られる9点を取れば勝ち。

台に近付いて球を打とうとする児童らに、北原さんらスタッフは「台から一歩下がって、離れて打つといいよ」などとアドバイス。児童らは楽しそうにプレーし、試合に勝つと歓声を上げて喜んでいった。残念ながらヒットはできなかった2年生の笹島亜衣琉ちゃん(7)は「打つの楽しい。今度はヒットできるように頑張りたい」と意欲に燃えていた。